



桜—第1号
令和2年4月7日

桜岡小学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakuraoka>

「共に生きることを喜ぶ かしくく たくましい子」の育成を目指して

学校長 後藤 俊哉

校庭の桜が満開の中、令和2年度が始まりました。このたび、本校の校長を拝命しました後藤 俊哉です。前任は、磯子区にあるさわの里小学校で校長として3年間勤務しておりました。校長3校目として桜岡小学校に着任できたことを大きな喜びに感じています。



着任して数日間ですが、本校の歩んでこられた歴史や数々の教育の足跡を資料などから読みとっています。

昨年度末、キッズルームと体育館の間に、おやじの会の皆様が発足記念に植樹していただきました。桜岡小学校の「桜」の名花がまた一つ増えました。ありがとうございました。

創立109年目を迎えた本校が、その時代に学ぶ子どものことを真剣に考え、保護者や地域の方々とともに教育を積み重ねて現在に至っていることを実感しました。前任の高島校長先生のもとで、ここまで築いてこられた伝統と数々の教育活動を引き続き、つなぎ、発展させていくために力を尽くしてまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

さて、コロナウイルスで先が見えない新年度のスタートとなりましたので、新しい環境にとまどいや不安を感じるお子さんや、「やっとみんなに会える！」と期待に胸を躍らせているお子さんもいらっしゃるでしょう。3月3日から本日まで、各ご家庭では、一斉臨時休業中の家庭での学習として、現在、学校からの課題を中心に学習されていることと思います。さらに臨時休業が4月20日まで続きますが、各学年だよりや「臨時休業期間中の学習保障のための動画配信」の通知を活用して学ぶとともに、感染予防に努めて、2週間後には元気に登校してほしいと願っております。

学校は、誰もが安心して楽しく過ごせる場所ではなくてはなりません。学習のこと、生活のこと、友人関係のこと等々、学校生活では、ご心配になることもあろうかと思いますが、一人で抱えず、悩まずに共に話し合いながら解決していきましょう。

一人ひとりの子どもが、「美しいもの」に触れ、「できた！わかった！」があり、「友達と共に一つのことを創り上げた喜び」や「様々な人とのつながり」を感じ、成長を実感し、思い出深いよい1年となりますよう、本校教職員は一丸となって取り組んでまいります。

年度末から新年度に向けての春休み、学校の風景と言いますと、たくさんの荷物が積まれ、がらんとした教室風景が広がっていました。子どもたちを今か今かと迎えようとしているそれぞれの教室は、主人公の到着を待ち望んでいました。次号からは、本校の子どもたちのキラリと光る姿をいろいろと紹介していただけることでしょう。

一年間よろしくお願いいたします。